

第 73 回番組審議会議事録

◆開催日時 2014 年 12 月 16 日(火) 12:00～13:30

◆開催場所 キャッチネットワーク 特別応接室

◆出席者

<委員>

碧南市: 稲生恵美子委員 刈谷市: 鈴木秋子委員

安城市: 水野順子副委員長、高橋伸弥委員 知立市: 柿原健委員長、鈴木茂子委員

高浜市: 丸木久芳委員、花見政子委員

欠席: 小池利治委員(碧南)、清水幸浩委員(刈谷)

<エフエムキャッチ>

代表取締役社長 森 雅博、取締役専務 松永光司、取締役 倉地陽一

アドバイザー 小森 浩司、松本勉稔、勅使河原 正直

<議事内容>

1. 近況報告

・森社長 挨拶

ピッチエフエムは、できるだけ多くの人に繋がること、聴いていただくことに注力しています。従いまして、様々な世代に渡って聴取していただけるように努力しております。

災害放送が主たる使命であり、いざ災害という時にチューニングしていただくためには、高品質な番組を制作し、普段から多くの人に聴いていただけるようチャレンジしています。

今回の審議会でお聴きいただいた番組は若い世代を対象としています。

多くの意見を頂ければとおもいます。

2. 「お掃除ユニット名古屋 C L E A R ' S の全世界お掃除計画」についての意見交換

毎週日曜日 23:00～23:30 出演:名古屋 CLEAR'S

<局より委員へ>

今回審議していただく番組は、アイドルを中心にした番組で、若い層を意識した番組です。若い世代と繋がるには、大人が理解しがたいこともある。そのような内容の番組について放送時間、番組尺、または番組数など、放送番組として良いかを審議してもらいたい。

<委員からの意見>

・放送時間は現在の編成でいいと思います。

・もう 30 分遅くても良いと思う。ラジオを聴く側としては 23 時半は終わるのが早いと感じる。

・枠にはまったら、おもしろくないかもしれない。

・CD が売れるのはこの手のアイドル。カウントダウン TV もアイドルが占めているので若い子には受けているのではないか。

・時間を共有することに意味がある。そこはピッチが繋げる大人が一人いるといいかも。

<その他の意見>

- ・ピッチエフエムの提供する番組の中では特異な番組で、評価点が低いのは、他の番組と比較してしまうので相対的に低くなりました。ただ特徴のある番組のコンセプトにはクリアしていると思います。
- ・40代の娘にも聴いてもらいました。「40代は無理です」という感想でした。しかし、元気になる曲がありました。
- ・グッズ紹介はパーソナリティが棒読みなので聴きにくかった。若者言葉が気になるが若者がこういう話し方だと思い知らされました。
- ・24歳の娘にも聴いてもらいました。共通して感じたことは、30分の中でメンバー紹介が多すぎる。
- ・「お掃除ユニット」なのに、全員がお掃除好きではないのかなと感じました。
- ・グッズを買って試してみても感想を聞かせて欲しいと思いました。
- ・早口でき聴きにくかった。
- ・年末の大掃除に丁度いいかなと聴いてみたが、世代が違うのでやっぱり聞きにくかった。
- ・しゃべりとかのスキルを、この世代に求めるのは難しいかなと思う。同世代で活動したい人友達、ファンの人に聴いてもらうのが一番なので、「彼女らしさ」をだしていけば良いのではと思います。
- ・番組の存在価値として、お掃除というキーワードにそってみると、物足りないと感じます。
- ・実際に使っている写真などを、SNSを使って展開してみてもどうでしょうか。
- ・グッズはどこで売っているかなどの情報が少ないと思います。

<局から>

今日の審議では、本番組の理解はいただけたと思います。今後、更に番組品質向上努めてまいります。

3. その他

- ・地元(碧南市)でスペシャルサンクスというバンドがいる。番組で取り上げられると嬉しい。
→ピッチでも既に取り上げています。12月には最新曲をマンスリープッシュとしています。
地元に活躍しているバンドは、ピッチからプッシュしていこうと思っています。
- ・碧海5市のまちづくりのテーマに沿って、バンドとコラボして何かできるといいですね。
→地元が好きになれるよう活躍の場所を作りあげていきたい。

事務局から

次回日程 2015年2月17日(火) 12:00~13:30
意見交換番組:「ようこそ! オーディオルーム」

以上の議事を進行し、委員長よりエフエムキャッチに対し、「今後も本日の意見を参考にして、より良い番組作りを進めてください。」とのことばをいただき閉会しました。

以上